

平成 27 年度「景観まちづくりフォーラム」

主催：一般社団法人神奈川県建築士会景観整備機構委員会

「空間資源としての建築物リノベーション」
～空き家の実態と課題、利活用のあり方を考える～

(一社) 神奈川県建築士会景観整備機構委員会は、地域資源を活かしたまちづくりを実現するために、景観まちづくりの推進や建築士と市民によるまちづくり活動支援、歴史的建造物の保存活動、ヘリテージマネージャーの育成などの地域貢献を展開してきました。今回は「空間資源としての建築物リノベーション」をテーマに、人口減少・少子高齢化などの現象の一つとしての空き家問題や地域資源としての建築物の次世代継承、古い建築物の利活用のあり方など、多面的な視点から焦点をあてた議論を試みます。是非、建築士会会員、市民の皆さまのご参加をお待ちしています。実践事例をもとに参加者の皆さんと議論を深めましょう。

●日時：平成 27 年 6 月 7 日 (日) 13:00～16:30 (受付開始 12:30)

●会場：神奈川県建設会館 2 階講堂 (横浜市中区太田町 2-22) ●会費：無料

●定員：100 名 (建築士以外に、どなたでも参加できます) ●CPD 対象事業

■ プログラム (時間配分・パネリスト等が変更になる場合があります)

○ 開会 ※総合司会：村島正章 (景観整備機構委員会副委員長)

【第一部】基調講演 13:05～13:55

テーマ：「空間資源としての空き家再考～リノベーションの実態と課題～」

講師：長瀬光市 (慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 特任教授)

【第二部】地域貢献活動助成事業報告 旧東海道藤沢宿まちそだて隊 13:55～14:05

○ 休憩 14:05～14:20 (15分)

【第三部】パネルディスカッション 14:20～16:50 (130分)

テーマ：空間資源としての空き家、未利用建築物のリノベーションを考える

コーディネーター：増田 勝 (東京家政学院大学客員教授、NPO まちづくり協会副理事長)

I. コーディネーター事例報告：「空き家再生によるまちを守る尾道の活動」(25分)：増田 勝

II. パネルディスカッション：コーディネーター増田 勝による進行

パネラー：〈リノベーションの技〉 兼弘 彰：株式会社 ユー・エス・シー代表

〈地域文化としての建築物〉 佐野晴美：蔵まえギャラリー代表

〈動かない空き家市場〉 伊東良平：(株)フィンテックグローバル鑑定 代表取締役

〈建築物の利活用の仕組み〉 亀井泰治：横須賀市公共建築課課長補佐

コメンテーター： 長瀬光市：建築士会景観整備機構委員会委員長

○ 閉会 16:30

申込方法：裏面の参加申込書に諸事項を記入の上、FAX においてお申し込みください。

E-mail でのお申し込みの場合は開催名称、氏名、会員番号 (会員の方のみ)、住所、電話番号、FAX を明記のうえ、お申し込みください。

一般社団法人神奈川県建築士会事務局

〒231-0011 横浜市中区太田町 2-22 (神奈川県建設会館 5 階) 担当：佐川

TEL：045-201-1284 FAX：045-201-0784 E-mail：t.sagawa@kanagawa-kentikusikai.com

【開催案内および参加申込書】

景観まちづくりフォーラム 「空間資源としての建築物リノベーション」



〈日時〉

- ・平成27年6月7日（日）13:00
～16:30（受付開始12:30）

〈会場〉

- ・神奈川県建設会館 2階講堂
（横浜市中区太田町2-22）

一般社団法人神奈川県建築士会事務局

〒231-0011 横浜市中区太田町2-22（神奈川県建設会館5階） 担当：佐川

TEL：045-201-1284 FAX：045-201-0784 Mail：t.sagawa@kanagawa-kentikusikai.com

申込先（FAX：045-201-0784） 定員によりお断りする場合を除き、返信はいたしません。

景観まちづくりフォーラム

「空間資源としての建築物リノベーション」参加申込書

平成27年 月 日

氏名： _____ 会員番号（会員のみ） _____

住所：〒 _____

電話番号 _____ FAX番号 _____

◎この書面により取得された個人情報は、本講習会に係るご案内など、必要な範囲で利用いたします。

◎CPDに参加されている方は、情報の一部が建築CPD情報提供制度で使用されますのでご了承下さい。

◎定員によりお断りする場合を除き、返信はいたしません。